

第4次柏市生涯学習推進計画（令和5年度進捗状況） その他事業

番号	事業名	担当課
①-1	生涯学習まちづくり出前講座	生涯学習課
①-2	身体等が不自由で来館が困難な方への図書郵送貸出	図書館
①-3	青少年教育事業	中央公民館
①-4	家庭教育事業	中央公民館
①-5	ボランティア養成講座	柏市社会福祉協議会
①-6	聞こえない・聞こえにくい方の手話講習会	障害福祉課
①-7	手話奉仕員・点訳奉仕員・朗読奉仕員養成講座	障害福祉課
①-8	障がい者スポーツ推進連絡会事業	スポーツ課
①-9	読み聞かせボランティア養成	図書館
①-10	交流型講演会	図書館
②-1	みんなの子育て広場	生涯学習課
②-2	青少年育成関係事業	生涯学習課
②-3	高齢者教育事業	中央公民館
②-4	こずっち会議	市民活動支援課
②-5	KIKAI（カシワワカモノプロジェクト）	市民活動支援課
②-6	市民交流センターの運営	市民活動支援課
②-7	手話通訳者・要約筆記者養成講座	障害福祉課
③-1	生涯学習実施機関のネットワーク化の推進	生涯学習課
③-2	成人教育事業	中央公民館
③-3	市民公益活動情報サイト「かしわん、ぽっ？」	市民活動支援課
③-4	地区担当職員による地域支援	柏市社会福祉協議会
③-5	障害福祉関係団体活動補助金	障害福祉課
④-1	レファレンスサービス	図書館

事業名	生涯学習まちづくり出前講座		担当課	生涯学習課
事業概要	市民団体が主催する学習会等に市職員等が講師として出向き、市政の説明や専門知識を生かした実習等を行うことにより、市民の市政に対する理解を深め、市民と行政がともに創るまちづくりを推進する。			
計画への位置付け	A, E			
連携・関連事業	障害理解推進事業			
連携の具体的取組				
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	毎年度、庁内で提供可能な講座を調査し、市民向けに講座情報を提供した。令和 5 年度においては、5 0 講座が延べ 6 1 0 回実施され、延べ 4 4 , 6 4 9 人が受講した。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果		
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容		

事業名	身体等が不自由で来館が困難な方への図書郵送貸出		担当課	図書館
事業概要	身体障がい等により、図書館に来館することが困難な方のために、郵送による資料の貸出しを行う。			
計画への位置付け	B			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	来館が困難な方々の読書環境を確保するために、図書等の郵送貸出しを実施している。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	障がいの有無にかかわらず、読書環境の整備を推進する必要がある。	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	障がいの有無にかかわらず、読書環境の整備を推進する必要がある。	

事業名	青少年教育事業		担当課	中央公民館
事業概要	主に小学生を対象に，生涯学習を体験するきっかけとなる講座を実施。高校の部活等の団体に講師を依頼し，講師陣と受講者との交流を目指すもの。			
計画への位置付け	A, D			
連携・関連事業	放課後子ども教室			
連携の具体的取組	生涯学習課および図書館と連携して「生涯学習体験講座：夏休みこども教室」を実施する他，春休み期間等にも学生を講師とする講座を実施。			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	（生涯学習体験講座）高校生や大学生が部活動や得意科目を活かして講師となり，知的好奇心を引き出す体験講座を実施。講師である学生と受講生である小学生との年齢の間隔に近いこともあり，緊張気味の小学生を笑顔で迎え入れ，積極的に話しかけるなど，良い雰囲気の中で交流が図られた。また，当館と図書館との人流を意識して，図書館による小学生向けの図書展示を実施。 （学生講師講座）現役学生に講師を依頼し，講師自身の能力向上及び受講者（主に小学生）の知識取得，また，一緒に 体験することで交流を図った。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	小学生が生涯学習を体験するきっかけとするとともに，講師と受講者との交流を通して講師側の成長も期待できる貴重な場として，今後も取り組んでいく。	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	—	

事業名	家庭教育事業		担当課	中央公民館
事業概要	子育て中の親子を対象に、子育てに関する不安の解消やリラックスできる場の提供、親子が共に楽しみ、同世代の子どもや親同士の親睦・交流を通して、コミュニティ形成のきっかけづくりを図ることを目的とした講座を実施するもの。			
計画への位置付け	A			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	（親子体験講座）親子で一緒に楽しめるコンサート、音楽ワークショップ、DIYの講座等の実施。はぐはぐフォーラム(こども部主催)では、当館や地域で活動するグループ(絵本、動画、かるた)を、当館がハブとなってまとめる形で参加した体験コーナーなどを実施。 （わくわく人形劇まつり）子育てに関する各種活動団体との共催により、人形劇を中心に紙芝居やお話しの世界を通して、こどもの情操教育、親子のふれあいを図るイベントを実施。 （ぬりえ体験）チラシ配架やオンラインで配信。窓口に寄せられた作品は、3階ロビーに展示し、当事業のPRにも繋げている。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	子育てに関する他部署の大規模イベントとコラボしたり、各種活動団体と連携して取り組むことで、広い視野からの内容展開で実施することができている。 また、ぬりえを通して、学びの基礎である集中力と関心を高め、親子のコミュニケーションを支援していくとともに、素材に市のキャラクターを取り入れたりし、市の活動や業務内容に関心を持つ機会となっている。	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	－	

事業名	ボランティア養成講座		担当課	柏市社会福祉協議会
事業概要	ボランティア活動に興味のある方に対し講座を行う。			
計画への位置付け	A, F			
連携・関連事業	障害理解推進事業			
連携の具体的取組	①点訳奉仕員養成講座、②音訳奉仕員養成講座の実施			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	①は毎年度、②は令和3年度（3年に1回）講座を実施した。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果		
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容		

事業名	聞こえない・聞こえにくい方の手話講習会		担当課	障害福祉課
事業概要	聞こえない・聞こえにくいかたを対象に，初心者向けの実技指導と各種制度について情報提供するもの。			
計画への位置付け	A, F			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	なし			
R 3 ～ 5 年度取組	広報等にて受講希望者を募り，聞こえない聞こえにくいかたとその家族を対象とした講習会を開催した。			
R 3 年度以降の変更	なし	理由・効果	－	
計画への位置付け変更の必要性	なし	具体的内容	－	

事業名	手話奉仕員・点訳奉仕員・朗読奉仕員養成講座		担当課	障害福祉課
事業概要	コミュニケーション支援が必要な障害者の意思疎通等を支援できる人材を確保するため、各種養成講座を開催するもの。			
計画への位置付け	A, F			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	なし			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	広報等にて受講希望者を募り、各種養成講座を開催した。			
R 3 年度以降の変更	なし	理由・効果	－	
計画への位置付け変更の必要性	なし	具体的内容	－	

事業名	障害者スポーツ推進連絡会事業		担当課	スポーツ課
事業概要	障がいの有無に関わらず、スポーツに親しむことのできる「生涯スポーツ社会の実現」を目指し、気軽にスポーツのできる環境を整えるための情報交換会を実施する。			
計画への位置付け	B			
連携・関連事業	障害理解推進事業			
連携の具体的取組	障がいの有無にかかわらず多くの市民がスポーツを始める「きっかけ」づくりとなる体験型のスポーツイベントでパラスポーツのボッチャ競技のブースを設置し、多くの市民とボッチャを通じて交流を図った。			
R3～5年度取組	障がいの有無に関わらず楽しめる市主催スポーツイベントへの協力（周知・参加等）			
R3年度以降の変更	無し	理由・効果		
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容		

事業名	読み聞かせボランティア養成		担当課	図書館
事業概要	豊かな感性や多様なものの見方を育み、言語を学ぶきっかけとなる読み聞かせを行うボランティアを養成する。			
計画への位置付け	A			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	乳幼児・児童に向けたおはなし会やブックスタートへの読み聞かせボランティアを養成するための研修会を実施した。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	あらゆる世代が読み聞かせボランティアに参加できる場を継続して提供していく必要がある。	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	あらゆる世代が読み聞かせボランティアに参加できる場を継続して提供していく必要がある。	

事業名	交流型講演会		担当課	図書館
事業概要	講演会の後に、課題についてワークショップ形式で話し合ってもらう。			
計画への位置付け	A, C, G			
連携・関連事業	地域アーカイブ事業，分館活用事業，障害者活動センター運営事業			
連携の具体的取組	事業が実施されなかった。			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	令和 3 ・ 4 年はコロナ禍で事業が中止となり，令和 5 年度は準備・調整に不足があり，実施されなかった。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	あるテーマの下に集まった人たちがつながることで，新たな創造活動が期待される。	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	あるテーマの下に集まった人たちがつながることで，新たな創造活動が期待される。	

事業名	みんなの子育て広場		担当課	生涯学習課
事業概要	学校・家庭・地域が連携し、子育て中の保護者等に対し、情報収集・交換や、子育てについて気軽に相談できる機会を設けている。			
計画への位置付け	C			
連携・関連事業	地域子育て支援拠点事業，地域学校協働活動			
連携の具体的取組	地域子育て支援拠点であるはぐはぐかしわと連携し，新たなステージに対する保護者の不安軽減を狙って，小学校入学直前の子どもがいる保護者向けに保護者交流会を行った。			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	市内小学校のPTAや教員と行政が連携し，家庭教育に関する講演会や茶話会，情報交換会等の活動を行った。令和 5 年度においては 4 0 校で実施された。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果		
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容		

事業名	青少年育成関係事業		担当課	生涯学習課
事業概要	青少年関係団体の育成指導及び活動の支援を行う他、20歳の方で組織した実行委員会を設け、成人式の実施を行う			
計画への位置付け	C			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組				
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	青少年関係団体の育成指導及び活動の支援を行い、青少年の健全育成を図った。新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮し、集合形式で成人式の実施を行った。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果		
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容		

事業名	高齢者教育事業		担当課	中央公民館
事業概要	高齢者が健康で、より充実した豊かな生活を送るため、地域の方々と交流を深め互いに学ぶことにより、良好な人間関係を築き、社会的能力を高め、めまぐるしく移り変わる社会に順応できる能力を養うことを目的に実施するもの。			
計画への位置付け	C, E			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	(生涯いきいきセミナー) 寄せ植え講座や地域散策マップ、オリジナル絵本づくり、アートや市の名産品への関心を通して、新たな生きがいづくりや仲間づくりに繋げるなどの講座を実施した。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	講座受講後に、館のガーデン整備などの自主活動に繋がられた例もみられている。 引き続き学びや関係性の継続を意識しながら、取り組みを進めていく。	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	－	

事業名	こずっち会議		担当課	地域支援課
事業概要	町会やふるさと協議会をはじめとする地域組織の担い手不足問題や，子育て世代の声を反映させる場の不足等の課題を解決するため，ふるさと協議会とPTAといった子育て世代の方々が、まずはお互いに知り合うことを目的とした会議			
計画への位置付け	C			
連携・関連事業	地域学校協働活動			
連携の具体的取組	同じ地域に住む多世代交流の場の提供			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	R 3 年度はコロナにより中止 R 4 年度は豊四季台近隣センターで会議実施 R 5 年度はふるさと座談会を実施した影響で中止			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果		
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容		

事業名	KIKAI		担当課	市民活動支援課
事業概要	令和 5 年 4 月よりKIKAIは市民公益活動団体として独立したため、事業は実施していない。			
計画への位置付け	C			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 of 取組	－			
R 3 年度以降の変更	－	理由・効果		
計画への位置付け変更の必要性	－	具体的内容		

事業名	市民交流センターの運営		担当課	市民活動支援課
事業概要	地域を構成するさまざまな主体の自主的な活動や主体同士がつながるための拠点として、地域情報等に関する情報の収集・発信や、市民活動に関する相談窓口の設置を行う。			
計画への位置付け	C			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	主に市民活動団体による、施設を利用してのWSや、フェスタをはじめとするイベントでの出展等			
R 3 年 度 以 降 の 変 更	無し	理由・効果		
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容		

事業名	手話通訳者・要約筆記者養成講座		担当課	障害福祉課
事業概要	手話通訳・要約筆記の役割・責務等について理解し、必要な技術を習得した手話通訳者・要約筆記者を養成研修するもの。			
計画への位置付け	E			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	手話通訳者・要約筆記者養成講座の実施した。			
R 3 年度以降の変更	なし	理由・効果	－	
計画への位置付け変更の必要性	なし	具体的内容	－	

事業名	生涯学習実施機関のネットワーク化の推進		担当課	生涯学習課
事業概要	各行政機関の生涯学習実施機関が情報共有や連携することで、幅広い層に生涯学習に関する情報を届ける。			
計画への位置付け	H			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	柏市の生涯学習に関する情報や発行物を県機関等と共有した。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	－	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	－	

事業名	成人教育事業		担当課	中央公民館
事業概要	コミュニティ形成のきっかけづくりを図ることを目的とした活動や，市内の外国人が日常生活を円滑に送るための日本語の習得を支援するための講座を実施するもの。			
計画への位置付け	F, G			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	個人や地域の活動に活かせる動画の編集技術，ぬりえ体験事業の原画作成の基礎を学ぶ講座，外国人向けの日本語教室等を実施。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	講座受講生による自主活動団体が形成され，次年度の講座の講師を務めるようになってきている。 今後も，講座受講後の集まり，組織された団体の活動の活性化，課題解消を助け，コミュニティ形成や人材育成を図ることを目指して取り組んでいく。	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	－	

事業名	市民公益活動情報サイト		担当課	市民活動支援課
事業概要	柏市民公益活動促進条例に基づく登録団体（市民公益活動団体）の活動促進の一助とし、団体情報や活動内容・状況を広く周知することを目的に運用するもの。市民と団体をつなぐポータルサイトと位置づけ外部に向けて情報発信を行う。			
計画への位置付け	F			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	市民公益活動団体に対するサイト活用促進と操作方法に関する個別相談の受入・対応，市民に対するサイトの紹介。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	継続的なサイト運用（外部への積極的な情報発信）が市民公益活動の促進の一助と考えており，引き続き，団体・市民双方に対してサイト活用の周知に努めていくため。	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	－	

事業名	地区担当職員による地域支援		担当課	柏市社会福祉協議会
事業概要	地区担当職員による地区社会福祉協議会を中心とした地域支援			
計画への位置付け	G			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	市内で活躍する講師が地域で講座を開催し、更に他地域で広がりにつながるよう取り組んだ			
R 3 ～ 5 年度取組	同上			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果		
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容		

事業名	障害福祉関係団体活動補助金		担当課	障害福祉課
事業概要	障害者福祉団体及び心身障害者福祉団体に対し、事業活動補助金を交付するもの。			
計画への位置付け	G			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	・希望する団体に補助金を交付し、障害者の自立や社会参加の促進を図った。 ・コロナ禍の影響もあり、多くの団体で思うような活動ができず、それに伴って交付額は年々減少している。			
R 3 年度以降の変更	あり	理由・効果	・団体及び行政の事務負担軽減を目的に様式の変更を図った。 ・対象事業の見直しとあわせて対象経費の補助率を見直しを行った。	
計画への位置付け変更の必要性	なし	具体的内容	－	

事業名	レファレンスサービス		担当課	図書館
事業概要	学習・研究・調査のため必要な情報や資料などを求める図書館利用者に対し、図書館員が情報そのものや、そのために必要とされる資料を検索・提供・回答する。			
計画への位置付け	情報提供			
連携・関連事業	－			
連携の具体的取組	－			
R 3 ～ 5 年度 の 取 組	学習・研究・調査のため必要な情報や資料などを求める図書館利用者に対し、図書館員が情報そのものや、そのために必要とされる資料を検索・提供・回答する。			
R 3 年度以降の変更	無し	理由・効果	レファレンスサービスは、図書館にとって重要な業務の一つなため。	
計画への位置付け変更の必要性	無し	具体的内容	レファレンスサービスは、図書館にとって重要な業務の一つなため。	